

## 学校説明会

和洋についてより深く知っていただくために、毎回異なるテーマを設定して開催します。説明だけでなく、在校生の発表なども予定しています。

受付 ▶ 全体説明 ▶ 授業見学・校内見学 ▶ 個別質問

6/8 (土) 10:30~ 9/29 (日) 13:00~

11/9 (土) 10:30~ 12/7 (土) 10:30~  
入試説明会: 推薦入試を中心に 入試説明会: 一般入試

1/11 (土) 10:30~  
入試説明会: 一般入試

## オープンスクール(要予約)

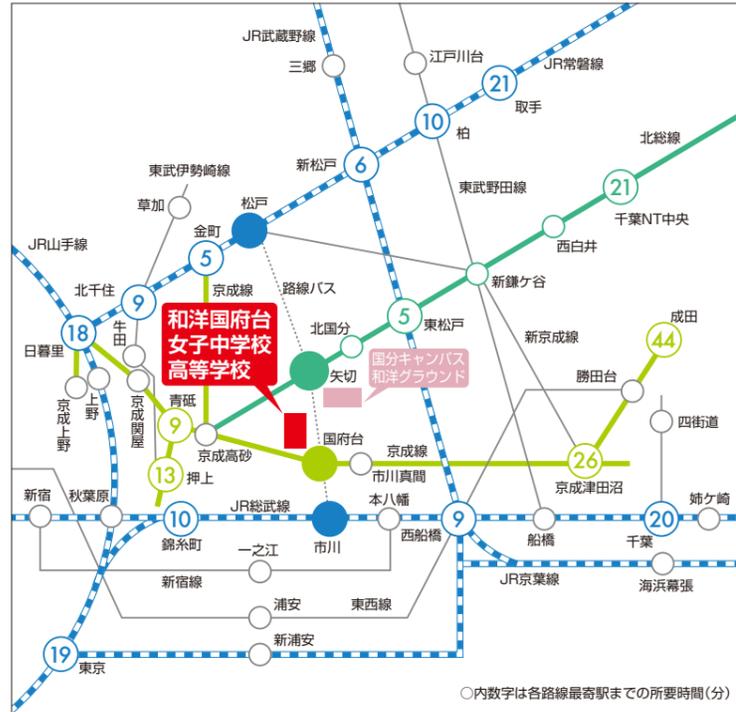
当日は全体説明会をはじめ、さまざまな体験講座を開催します。

8/24 (土) 9:00~ 9/29 (日) 10:00~

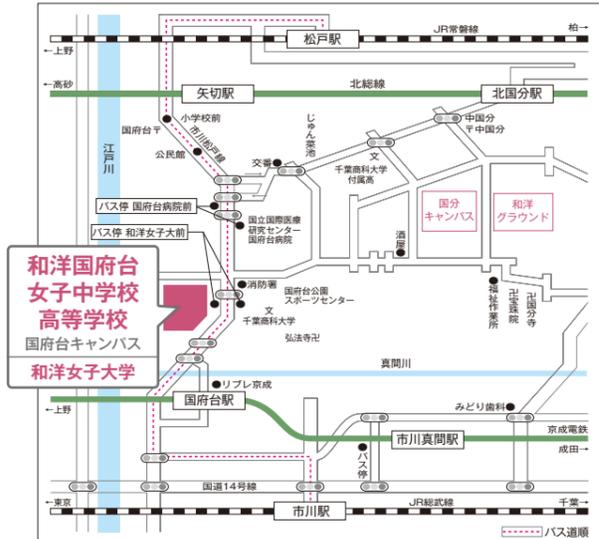
● 体育大会  
6/6 (木) 9:00~15:00

● 学園祭  
9/21 (土) 9:00~15:30 ※入校は15:00まで  
9/22 (日) 9:00~15:30 ※入校は15:00まで

路線マップ



周辺マップ



- 【路線バス】(松11系統)  
●JR「市川駅」北口 京成バス①番(松戸営業所・松戸駅行き) 約10分「和洋女子大前」下車  
●JR「松戸駅」西口 京成バス①番(市川駅行き) 約20分「和洋女子大前」下車  
●北総線「矢切駅」京成バス(市川駅行き) 約7分「和洋女子大前」下車
- 【徒歩】  
●京成本線「国府台駅」徒歩約9分

アプリをダウンロードし学校の様子をご覧ください。

スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方は、ARアプリ「COCOAR2」をインストールし、表紙をアプリからスキャンすると、学校の様子を動画で見ることができます。

### COCOAR2(ココアル2)アプリのインストール方法

iOS端末の方

AppStoreから「COCOAR2」を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。



Android端末の方

Google Playから「COCOAR2」を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。



2022年、創立125周年を迎えます

## 和洋国府台女子中学校

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1  
TEL.047-371-1120 FAX.047-371-1128

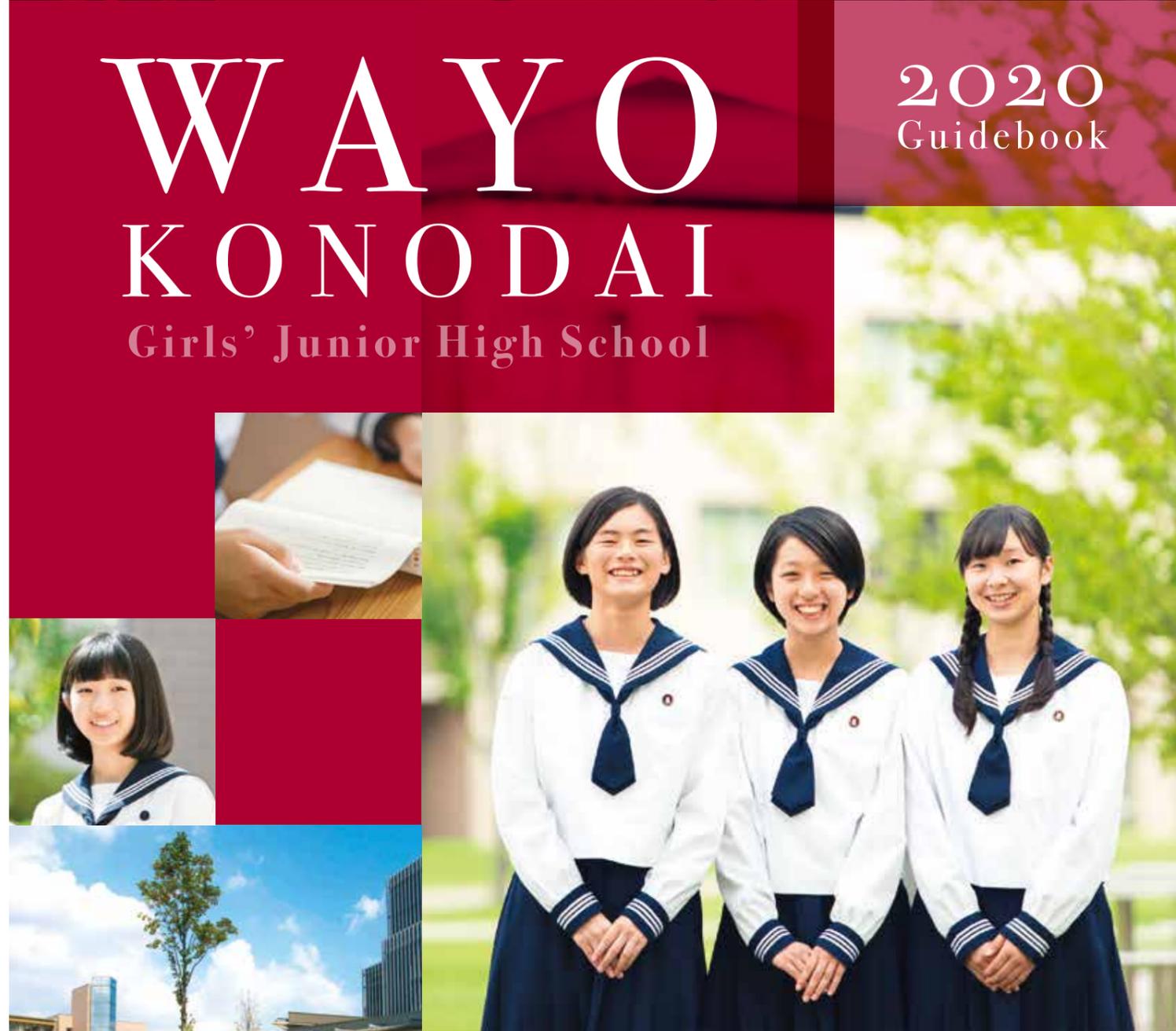
<https://www.wayokonodai.ed.jp>



# WAYO KONODAI

## Girls' Junior High School

2020  
Guidebook



和洋国府台女子中学校

## 美意識とともに、 凜として生きる

グローバル化の波の中で、急激に変化していく社会を生きるみなさんに、ぜひ努めてほしいことがあります。それは「美意識」を持つことです。

日本人は長い歴史の中で、お茶、お華、料理など日常生活のあらゆるものを芸術へと高めました。日本人独特の非常に高い美意識が、日本の文化や価値観を創り出したといえるでしょう。わずかな変化に美を見出し、季節の移ろいに人生を重ねる感性を、一握りの貴族や芸術家だけでなく、一般の庶民まで持ち合わせていたのです。

日本の文化や近代の発展には、あらゆる行為を人生に深く結びつける美意識があるに違いありません。私たちは昔から、知識や技術の向上と心や考え方の向上は、紙の表と裏のように別々にできない一体のものであると考えてきました。

そして、あらゆる物事を「美しいかどうか…」で判断してきました。「時代を超えた美しさ」とは、「正しさ」でもあるといえます。

和洋は「美意識」を持つ女性の育成を使命と考えています。それは自分の中に適切な基準を持ち、周りや状況に振り回されることなく発言や行動ができる人のことです。

そのために、知的好奇心を自由に広げて勉強し、多くの知識を身につけてください。昔から受け継がれてきたものの価値や意義を感じ、考え、大切にしてください。失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦し経験を重ね、人としてのたくましさを育ててください。周りの人に思いやりを持って接することができる女性になってください。「美しいかどうか…」人生は判断の連続です。

価値観が多様化した時代だからこそ、いつもこの言葉を自分に問いかけてください。私たち教員は生徒達が美意識を持って生きていくことができるように、教育理念「凜として生きる」を掲げ、変化する時代の先を見て授業内容を変革し、日本が大切に守り続けてきたものを次の世代に継承すべく、本物志向で教育活動に取り組んでいます。

# 教養と品格、アイデンティティを確立する 充実の6年一貫教育

Consistent education

和洋の教育の原点は、日本の美意識を核とした女子教育と、確かな学力を培う主体的学習です。13歳から18歳という人生の基盤をつくる貴重な6年間、共に励まし学び合う校風のもと、成長段階と女子の特性を考慮した綿密なリベラルアーツ・プログラムを展開。日本女性としての教養や

品格、科学的な思考を身につけ、世界の人々と対等に交流する語学力を磨きながら、グローバル社会に「生きる力」を高めていきます。密度の濃い学びの中でアイデンティティを確立し、将来への夢を描き、第一志望大学合格を勝ち取るためのサポート体制を整えています。

## 和洋女子教育プログラム

グローバル化の時代を生きるには、母国の文化を知りアイデンティティを確立することが重要です。本校では礼儀作法や社会人としてのマナー、茶道や華道を学び、日本女性としての立ち居振る舞いや美意識を習得。芸術に親しんで感性を磨き、主権者教育を通して社会的良識を身につけます。

## 主体的学習プログラム

自学自習の学習サイクルの確立と並行して、手帳などを用いて自律心を養成します。自分の計画で集中して学べる自習室では、チューターが学習や受験に関してサポート。勉強合宿や受験特訓講座など各種講座を通して確かな学力を養成し、第一志望校合格を実現する自信と実力を培います。



	「人間関係をつくる」 中学1年	「自分を見つめる」 中学2年	「構想力を育てる」 中学3年	「自らの可能性を探る」 高校1年	「社会に目を向ける」 高校2年	「進路の決定」 高校3年
<b>教育目標</b>	<b>自己肯定感を育み、自学自習・生活習慣を定着させる</b> i) 1日の時間の使い方を見直し、家庭学習・生活習慣を確立する ii) 正しい言葉遣いを身につける iii) コミュニケーションスキルを身につけ、良好な友人関係を築く		<b>自己を確立し、社会への関心を育む</b> i) 多様な価値観を認め、周囲と協力する ii) 職業について関心を持ち、自分の将来、進路について考える		<b>社会に対する視野を広げ、社会と関わる姿勢を育む</b> i) 責任と役割を自覚し、リーダーとして行動する ii) 目標を設定し、チャレンジする iii) あきらめない強い心を作る	<b>しなやかに凛として生きる女性に</b> i) 希望の進路に向け、自己実現を目指す ii) 主体的に社会へ参画する
<b>教科教育</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書習慣の確立・拡充</li> <li>基本語彙の習得(辞書の徹底活用・漢字2000字完全習得)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書習慣の確立・拡充</li> <li>基本語彙の習得(辞書の徹底活用・漢字2000字完全習得)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語技術指導を通じた思考力・表現力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語技術指導を通じた思考力・表現力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・表現力の深化</li> <li>様々な入試形態に対応する演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・表現力の深化</li> <li>様々な入試形態に対応する演習</li> </ul>
<b>社会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会および社会科への興味・関心の育成</li> <li>身近な地域調査(レポート)</li> <li>見学会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>裁判傍聴・租税教室</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>博物館巡り</li> <li>社会科見学会</li> </ul>	
<b>数学</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本の習得と思考力・表現力の育成</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的思考力・表現力の育成</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題演習</li> </ul>	
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理科好きの育成</li> <li>充実した実験・実習</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的理解力と知識の習得</li> <li>環境をテーマとしたフィールドワークなど</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別受験指導</li> <li>多彩な実験・実習</li> </ul>	
<b>英語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>和洋ラウンドシステムによる基礎力の定着</li> <li>10人前後の少人数制ネイティブ教員授業</li> <li>英検3級取得</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返し学ぶことによる4技能定着</li> <li>週2回のネイティブ教員授業</li> <li>英検準2級取得</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>4技能のさらなる拡充</li> <li>大学入試に対応する演習</li> <li>英検2級取得</li> </ul>	
<b>キャリア教育</b>	<b>自分に向き合う</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりの心を持つ</li> <li>コミュニケーションスキルの習得</li> </ul>	<b>社会を知る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の特性を知る</li> <li>職業調べ</li> <li>レポート発表</li> <li>ワークショップ</li> </ul>	<b>将来像の確立</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハイレベル講座</li> <li>職場訪問</li> <li>職業講演</li> <li>進路調べ</li> <li>学部・学科調べ</li> <li>大学訪問</li> </ul>	<b>自分の生き方</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>適性検査・職業ガイダンス</li> <li>学習進路講演会</li> </ul>	<b>主権者としての自覚 進路の選択</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会貢献について考える</li> </ul>	<b>自己実現に向けての挑戦</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>志望校調査</li> <li>バックアップ講座</li> <li>特別授業</li> <li>進学オリエンテーション</li> </ul>
	教研式学力検査・学力推移調査					
	進路調査・受験体験講演会					
	オープンキャンパス参加・大学学部ガイダンス					
	スタディーサポート・進研模試					
<b>HR 総合学習</b>	日本の伝統文化の基礎(礼法・邦楽・茶道・華道)を学び、その上で社会で役立つマナーを身につけた女性に					
	<b>礼法・華道</b>	<b>邦楽</b>	<b>茶道</b>	<b>礼法・邦楽</b>	<b>平和教育・主権者教育</b>	<b>茶道・社会人マナー</b>
	読書の基礎トレーニング	推薦図書250冊のリストから、毎朝10分間	読書を楽しむ	読書の基礎	推薦図書250冊のリストから、毎朝10分間読書を楽しむ	
	防災教育					

## 自己管理能力の養成

手帳を活用し、1日のスケジュールから、週単位・月単位の学習目標設定など、先を読んで自ら計画。毎日続けることで生活リズムを整え、自己管理能力を養います。自己肯定感の育成、担任とのコミュニケーションにも役立ちます。

## 心を育む朝読書

6年間通して、毎朝10分間の「読書」の時間を設けます。読書は、本物の学力と人間力を下支えるものです。6年間続けることで、様々な価値観や事象に触れて見識を広め、思考を深化させていきます。

# 「主体的・対話的で深い学び」を長年実践 人間力を高める和洋の学び

Wayo's education

現在、文部科学省が推進する「主体的・対話的で深い学び」。これは変化の激しい時代に対応する「生きる力」の育成を目指すものですが、和洋が長年取り組んできた教育プログラムに時代がやっと追いついてきたといえるでしょう。知的好奇心を起点に学びを深める「探究」。人としての核となる美意識を育む「日本文化」。五感を使って本物の世界に触れる「サイエンス」。それぞれの角度から、そして教科学習を通じて、人間力をバランスよく高めています。

## 五感を駆使するサイエンス教育

中学3年間で約100項目の実験・観察を実施し「実体験から学ぶ科学」を展開。問題を見つけて解決する力を育み、生活に結びつけた探究を通して自然の本質に迫り、「生きた学力」を習得します。



実験実習

自ら手を動かし考える実験実習を通し、実験技術や科学的な見方・考え方を養成。大学の高度な設備を活用した実験などで知的好奇心を育みます。



フィールドワーク

臨海学校や天体観測会、地域の生物や地形などを調査するフィールドワークを重ね、本物の自然を親しみながら体感し、科学的に調べる力を養います。



各自のテーマで研究

自ら決めたテーマで課題研究を実施。「実験の企画→グループでのデータ分析→レポート作成→プレゼンテーション」の科学的なプロセスを体得します。

## 知的好奇心から広げる「探究」

ディスカッションやプレゼンテーション、大学との連携プログラムなど知的好奇心を刺激する機会をふんだんに設定。自らの疑問や関心を起点に「探究」し続けることで、これからの社会に求められる「分析力」「思考力」「応用力」「コミュニケーション力」「リーダーシップ」の能力を伸ばします。



グループワーク

分析力

思考力

応用力

主体的・対話的で深い学び

コミュニケーション力

リーダーシップ

プレゼンテーション



ディスカッション



茶道

茶室で作法を学び、思いやりの心や日本女性としての素養を身につけます。



礼法

礼儀作法や、その場に合わせたふるまい、食事の作法を学びます。



邦楽

箏の奏法を習得しながら、和の精神に触れ、伝統芸能を理解する感性を養います。



華道

華道を学び、教室に花を飾るなど身の回りを整える習慣を身につけます。



家庭科

実習で学んだ技術や美意識を実生活に役立てる和洋伝統の人間教育を展開します。

## 日本文化から学ぶ教養と品格

和の心は、相手がいるからこそ成り立つもので、そこには深い対話があります。生きていく上で核となる美意識や価値観を持ち、国際化時代に不可欠なアイデンティティや文化的な基盤を育むために、時代を超えて通用する教養と品格を「日本文化」を通して身につけます。

# 異文化を理解し対話する力を育む 世界に通用するグローバル教育

Global education

グローバル化が進み、英語を仕事や日常生活で使う機会はこれからますます増えていくと予想される時代。本校では、大学入試はもちろん、その先の人生において役立つ英語力の育成を目指しています。授業ではネイティブ教員と連携して、プレゼンテーションやエッセイライティングなども取り入れ、4技能をバランスよく伸ばします。また、英検やTEAPなどの資格取得を奨励し、サポートも充実。2019年3月の卒業生の英検実績では、30%が2級、83%が準2級、準1級にも5名が合格しました。



英会話はネイティブ教員1人に生徒10人の少人数制

## 和洋ラウンドシステム Wayo Round System

### 英語を使いこなす力をつける和洋ラウンドシステム

和洋ラウンドシステムは、「英語で自己表現でき、国際社会で通用する英語力を身につける」ための新しい教育方法です。その特長は、繰り返し学んで定着をはかること。1冊の教科書を1年間で5回、ラウンドごとに到達目標を設けて反復学習し英語のインプット量を増やすことで、いつの間にか英語でストーリーを理解し、自然に英語を話すようになっていきます。成長の実感と自信は、コミュニケーションや英語学習への向上心にもつながっています。

さらに、毎回の授業では身近なテーマのスピーチやレポート、教科書と関連したテーマや時事問題を読んで考察するなど、読み、聞き、話し、書く活動を様々な場面で実践。日々の積み重ねで、英語力のみならず基礎学力が培われることも特長です。



外国語科 直井 一馬

#### 和洋ラウンドシステムの仕組み

- ラウンド1** 教科書を開かず、音声とビクチャーカード、教員との英語でのやり取りだけで、教科書1冊を学習します。
- ラウンド2** シャッフルされた教科書の英文をリスニングをもとに順番通りに並び替え、音と文字を一致させます。
- ラウンド3** 初めて教科書を開いて音読を繰り返し、文字として読むことを練習。英単語の確認も行います。
- ラウンド4** 難易度の高い音読を繰り返して定着。虫食いプリントを活用し、内容の再現や英文法を確認していきます。
- ラウンド5** 1年間繰り返してきたことを生かして、自分の言葉で教科書の内容を説明。言葉としてのアウトプットがゴールです。



#### 和洋生の声

最初は戸惑いましたが、ラウンドが進むごとに書ける単語が増え、発音も良くなったことを実感。英検準2級にも合格できました。

授業では英語でたくさん会話ができるのが楽しいです。同じストーリーを繰り返すので、文章や文法も自然に覚えてしまいます。

CDや絵を使い、コミュニケーションを取りつつ進む授業が楽しく、よく理解でき、英語が大好きになりました。

英語が苦手でしたが、ラウンドが進むごとに、自然に英文が書けるようになるなど自分でも成長を実感でき、自信ができました。

初めは質問にきちんと答えられませんが、3学期にはすらすら答えられるように。筆記もがんばり、英検に挑戦します。

## 英語研修・留学プログラム English special program

佐倉セミナーハウスでの英語宿泊研修のほか、オーストラリアやヨーロッパへ様々な海外研修・留学プログラムを用意。異文化体験や現地の人々との交流を通じ、コミュニケーションの大切さを体感。英語学習への意欲や知的好奇心を深める契機になっています。

	対象学年	実施期間	内容
英語宿泊研修	中1～高1	冬休み 3日間	佐倉セミナーハウスで英語漬け体験
海外文化研修	中3～高2	春休み	隔年で英国とイタリアで実施
オーストラリア語学研修	高2	夏休み 2週間/短期留学 2ヵ月	姉妹校の名門女子校での語学研修

※希望者のみ

### 国内で英語漬け体験をする英語宿泊研修

習熟度別クラスで全学年の希望者を対象に実施。冬休みの3日間、オーストラリアの姉妹校から招いたネイティブ教員や卒業生のアシスタントと共に過ごします。英語だけを使ってレッスンし生活するだけでなく、オーストラリアの文化や風習、歌や踊り、動物、食べ物などの知識も学べ、国際理解を深める貴重な機会になっています。



### 異文化に触れ、向上心を刺激する海外文化研修

隔年で英国とイタリアを目的地とし、中3～高2の希望者を対象として3月に実施しています。英国ではオックスフォード大学でのティータイムなど英国文化を堪能。イタリアでは各地の世界遺産や美術館を見学。ネイティブ教員による英会話指導、テーマごとの調べ学習など事前学習も充実し、研修をさらに有意義なものにしています。※変更になる場合があります。

### 英語4技能の能力アップ

ネイティブ教員と日本人の英語教員による細やかな指導で、英語4技能運用能力を高めます。和洋ラウンドシステムにより多くの例文がインプットされているため、文法の理解もスムーズ。リスニングや長文読解にも自信を持ち、英語での様々なコミュニケーションを楽しんでいます。

### 英検に意欲的に挑戦

和洋独自の充実した英語教育により、向上心を持って学ぶ生徒が増えています。それにより中学2年次で英検3級合格者は4割を超え、中学3年で準2級、高校では2級や準1級に合格する生徒が年々増加しています。

# 女子の特性を生かして知的好奇心を広げる 学習・キャリアサポート体制

Wayo's support system

学習内容を繰り返しテストし理解する「反復学習」を柱とした、女子の特性を生かす学びのステップで基礎学力を養成。一人ひとりを、各教科の教員やチューターなど多くの眼と心で見守る体制が和洋の特長です。学ぶ楽しさや自己肯定感を育むことで、発展的な学習に主体的に取り組む土台を築き、未来を切り拓く実力を身につけます。

## 自学自習の定着と、密な学習フォロー体制

「学ぶ楽しさ」を知る機会を数多く設けて自学自習の姿勢を育み、探究型授業で知的好奇心を豊かに育みます。数学のリメディアル講座、習熟度別授業や指名制の補習などで「わからない」を解消。ハイレベル講座や夏休み講座では向上心や応用力を後押し。中学時代に基礎学力を固め、進路の可能性や選択肢を広げていきます。

### 「わからない」を残さない

英語・数学でつまずきが見られる生徒を対象に、追試や補習を実施。授業→自習→試験→振り返りを反復し、自分で解決する能力を養成。勉強の楽しさを実感する機会になり、成果も上がっています。

- ✓ 英数では「指名補習」で基本の確認と習得
- ✓ 学期ごとに「希望補習」を朝夕に実施
- ✓ 国英数は単元ごとに小テストで弱点を確認
- ✓ 期末試験前に復習
- ✓ 授業→自習→試験→振り返りの反復学習

### FOLLOW UP システム



### 個性と目的に合わせて伸ばす

朝・放課後に補習を実施するほか、自習環境を整え、夏期・冬期講習も充実させています。中3ではハイレベル講座で大学受験につながる実践的な力を養成します。

- ✓ 英数の「ハイレベル講座」を各30回実施
- ✓ 朝の補習で「英検準2級・2級対策講座」
- ✓ 夏期にネイティブ教員による「英語講座」
- ✓ 応用力と実践力を養う「夏期講座」

### STEP UP システム

夏期講座 (2018年度実施の一例)

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 中1    | ●Stories and Poems |
| 中2～中3 | ●Public Speaking   |
| 中1～中3 | ●英検合格講座(準2級～4級)    |
|       | ●数検合格講座(3級)        |
|       | ●中学国語基礎            |

### 数学でつまずかないための

### リメディアル教育

入学直後に、小学校での算数をしっかり復習するリメディアル講座を実施。苦手意識により数学でつまずかないために、まず「わからない」を解消して自信をつけ、数学的な学力や思考力を習得する土台づくりをサポートします。

## 自分を生かせる未来を見出すキャリア・進路教育

中学時代は、長所短所を含めて自分を振り返り、自分を生かせる人生や職業観を考えていく時期。高校時代はそれをベースに自ら可能性を突き詰め、文理の選択、さらに大学選び、合格に必要な勉強を自主的に進めていきます。本校では、探究的なキャリア教育プログラムと大学受験に向けた各種講座で、将来に対する自信と使命感を育みます。

### 将来を見据えた進路指導

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
細やかなステップで授業の理解度を確認、 学習内容を定着させると同時に、 意欲関心を引き出す発展的な学習にも対応する			学習サポート体制を強化し、 基礎学力を身につける 勉強合宿でやり抜く力や 挑戦する力を養う		志を胸に、 壁を乗り越え られる女性に
授業の受け方・ガイダンス 予習・復習の仕方 リメディアル授業の実施 単元補習(指名制)		ハイレベル講座	リメディアル授業の 実施	高校・大学連携授業	
夏期講座・冬期講座					
夏期勉強合宿・英語早期講座(アドヴァンスト)					
実用英語検定・実用数学検定受験指導					
弁論大会・スピーチコンテスト			受験特訓講座(国語・数学・英語・理科・社会)*理科・社会は開講科目限定		

## 教員と卒業生チューターがサポートする充実の自習環境

学ぶ意欲に応え、向上心を育む学習環境を整えています。毎朝7:00～8:20の間および放課後に1教室を自習室に設定。放課後は教員や本校卒業生のチューター数名が、学習面のサポートや受験勉強のアドバイスなどを行います。職員室前の質問スペースでは、各教科の教員が生徒の疑問に答え、個別に課題を出すことも日常の風景になっています。

### 卒業生チューターによるフォローシステム

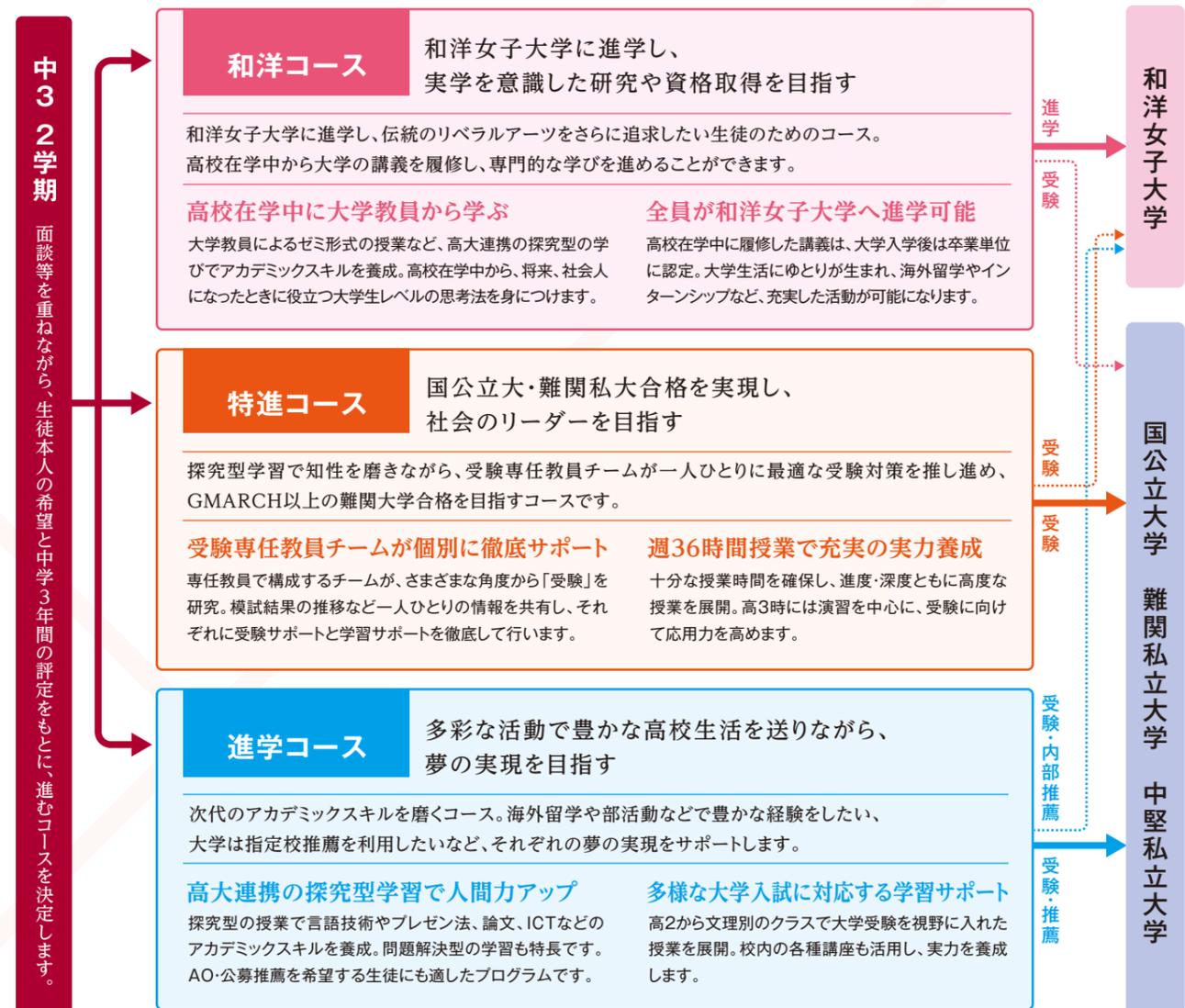
本校でしっかりと学業に取り組んだ大学生約10名がチューターに登録しています。曜日ごとに数名が担当となり、放課後自習室で、授業でわからなかったところを教えたり、勉強の仕方や進路についての相談にのったり、年の近いお姉さんとして教員とはまた違った角度から生徒たちをサポート。生徒たちは大学生の先輩をお手本にしたり、チューターは後輩に教えることで発見があったり…。和洋ならではのフォローシステムが様々な効果をあげています。

# 夢をかなえる実力を身につける 高校3年間の取り組み

Wayo's high school

高大接続改革をはじめ多角的に教育改革を推進する中、従来の「特進コース」「進学コース」に加え、2020年度から「和洋コース」が誕生します。「特進コース」は、新たに受験専任教員チームを設置し、研究・分析・対策のもと難関大学合格を実現する実力を養成します。「進学コース」では、高大連携の高度な探究型の学びでアカデミックスキルを磨きます。「和洋コース」では、高校在学中に和洋女子大学の講義が履修でき、入学後には単位として認定されます。校内でのサポート体制も充実し、一人ひとりの個性と志望に適した密度の高い教育プログラムを展開します。

## 和洋の学びが進化、深化する3コース制



※和洋コースは原則的に全員が和洋女子大学へ入学できますが、看護・栄養・こども発達等の国家資格取得を目指す学部には一定の基準が設けられます。  
※高大連携改革推進中のため、コース内容や名称が変更になる場合があります。

### 高校について Q&A

**Q** 併設中学から全員高校に進学できるのでしょうか？

**A** 原則、ほぼ全員が進学しています。転居等で毎年数名の生徒が外部高校に進学します。

**Q** 勉強が遅れてしまった生徒に補習はありますか？

**A** 教科によっては基準に満たない場合、追試や勉強会を行うことがあります。



### 英語4技能運用能力

英語運用能力(4技能)の習得が重視される時代です。本校では、その一つの指標として英検を活用しています。希望者を対象に「英検倶楽部」で日常的に文法・読解対策講座を開講。1次対策の問題演習、2次の面接、ライティング対策、1・2学期に各5回行うリスニング講座まで、英語科教員が一丸となってサポート。その成果として2級取得者の割合が急増、高校1・2年生で準1級取得者も出ています。

### 夏期・冬期講座

志望校合格を目指す生徒のために、ハイレベルな内容の講座を中心として、夏と冬の長期休暇中に実施しています。2018年度の夏期講座は20講座が開講され、延べ289名が受講しました。

夏期講座	8月下旬 Ⅰ期:5日間 Ⅱ期:5日間(1日90分×3コマ) ※複数受講可能
冬期講座	12月下旬 3日間(1日90分×3コマ) ※複数受講可能

夏期講座	●センターレベル現代文 ●英検3級 ●英検準2級 ●英検2級 ●入試対策 英文法・語法 ●入試対策 読解演習	●古典文法トレーニング ●入試対策 古文 ●数Ⅰ「2次関数」 ●数A「図形の性質」 ●数Ⅱ「図形と方程式」 ●数B「平面ベクトル」 ●数Ⅲ「複素数平面」①	●化学基礎 ●生物基礎 ●世界史 ●日本史Ⅰ(文化史) ●日本史Ⅱ(経済史)
------	-----------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------

冬期講座	●三角関数とベクトル(進研模試 過去問演習) ●図形と計量(三角比 センター試験対策) ●日本史(史料読解演習)	●英検準2~2級 ●大学入試対策 ●センター理科基礎過去問解説講座
------	----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------

2018年度例

### 勉強合宿

勉強合宿は、1日10時間を超える勉強を通して、自学自習の習慣や忍耐力を身につけ、個々の学習体制を整えることを目的とした和洋の伝統行事です。特進コースは全員参加、進学コースは希望者が参加しています。長時間集中する学習体験には苦しみもありますが、卒業生にはかけがえのない思い出の一つになっているようです。

### 受験サポート講座

学年や各教科担当教員が、生徒の状況に応じて開講します。始業前や放課後に活用し、一人ひとりを適切にサポート。早期から大学入試に向けて備えることが可能です。

- 数Ⅲ演習 演習量が不足する数Ⅲに絞り、週1回の講義と演習を放課後に実施
- 数Ⅰ-A演習 2年生を対象に既習範囲の入試問題演習の講座を週1回始業前に実施
- 英語センター対策 語彙・文法・読解をタイムトライアル形式で演習、解説。週2回実施
- 理数倶楽部 数学と理科それぞれ週1回放課後に演習と解説を実施

2018年度例

### 受験特訓講座

「受験特訓講座」は高い志をもつ生徒が集い、互いに切磋琢磨して実力をつけていく場です。入試問題に精通した教員が、高1では国語・数学・英語、高2では国語・数学・英語・化学・日本史・世界史の講座を開講。生徒は毎年1年間で進研模試の偏差値を10~20ポイント上げ、第一志望校合格に向かいます。この講座では受験指導にとどまらず、学力養成と同時に大学での勉学に繋がるものの考え方や幅広い興味・関心を養成。「単なる記憶ではなく思考力」をモットーに、より良い指導、一段高い講義を目指して、教員も研究に励んでいます。

**Q** 授業以外での学習面の取り組みはありますか？

**A** 放課後の卒業生チューター制度、受験特訓講座、夏期・冬期講座、リメディアル講座など、学内で万全のサポート体制をとっており、多くの生徒が参加しています。

**Q** 各種講座について費用を教えてください。

**A** 夏期・冬期講座は無料。受験特訓講座は年間、高1・英・数・国各26,000円、高2・英・数・国・化は各26,000円、日本史・世界史は各13,000円。(2018年度実績) ※変更する場合があります。

# 大学合格、その先の未来を共に考える 個性を尊重した進路サポート

For the future

和洋では6年間を通して、自分の生き方を見つめ、本当にやりたいことを見出していく探究型のキャリア教育を実践しています。一人ひとりの個性や価値観に適した未来を共に考え、社会に貢献するためにどのように自分を磨いていくか自覚して行動するところから指導。多様な進路を視野に入れてサポートしていきます。大学受験に向けての学力はもちろん、問題解決能力や忍耐力など社会人として大切な力の養成にも力を入れています。

## GMARCH 40%合格目標

大学入試改革により、試験の形式や内容は年々変化していく可能性があります。しかし、和洋では、「わからないを残さない」基礎学力の定着、充実した演習科目や各種校内講座による応用力の養成、さらには英語4技能など新たに求められるようになった能力の習得などを徹底。GMARCH 40%合格を最低ラインと設定し、時代の変化にも揺るがない本物の学力を6年間で身につけます。



## 文理に多彩な指定校制推薦大学

大学への入り方が多様化する現代において、指定校制は重要な選択肢になっています。指定校制を利用するためには、高校3年間の学業はもちろん、部活動や課外活動の実績も大切になり、指定校推薦を目指すことで学校生活の充実にもつながります。和洋では、文系・理系ともに多くの大学より指定校の枠をいただいています。

### 指定校制推薦大学一例(2018年度)

#### □文系・芸術

上智大学(文)  
学習院大学(文・法)  
法政大学(社・経)  
国学院大学(文・経)  
成蹊大学(文・法・経)  
明治学院大学(文・法・経・社)  
武蔵大学(人文・経・社)  
駒澤大学(法)  
東洋大学(文)  
獨協大学(外・法・経)  
日本大学(法・経)  
神田外語大学(外)

#### □理系

東京電機大学(工・理工・システムデザイン)  
東京都市大学(都市生活・メディア・工・環境・人間)  
東京農業大学(生物産業)  
芝浦工業大学(工・システム理工・デザイン工・工)  
成蹊大学(理工)  
東邦大学(理・健康科学)  
東洋大学(理工)  
日本大学(生産工・薬)  
北里大学(看護)  
東京女子医科大学(看護)  
帝京大学(医療技術・理工)  
日本獣医生命科学大学(獣医)

## 主な進学実績

### 国公立大学

筑波大  
長崎大

### 私立大学

東京理科大	明治学院大	東京医療保健大	武蔵野美術大	聖心女子大
明治大	成蹊大	東京女子医科大	二松學舎大	昭和女子大
立教大	成城大	順天堂大	日本女子体育大	白百合女子大
法政大	北里大	東都医療大	日本体育大	大妻女子大
学習院大	明治薬科大	獨協大	文教大	共立女子大
日本大	芝浦工業大	神田外語大	大阪芸術大	清泉女子大
東洋大	東邦大	國學院大	洗足学園音楽大	実践女子大
駒澤大	杏林大	武蔵野大	日本女子大	東洋英和女学院大
専修大	東京農業大	帝京大	東京女子大	東京家政大
津田塾大	国際医療福祉大	立正大	学習院女子大	和洋女子大

### 卒業生総数

199名

### 現役進学

178名(89.4%)

### 4年制大学進学

156名(78.4%)

2019年3月 卒業生

## 和洋女子大学

社会で活躍する自立した女性を育成する和洋女子大学。中高大連携で高度な学びに刺激を受ける機会が多く、内部推薦を目指す場合は、高校時代から大学の講義を受講(卒業単位に認定)でき、大学ではゆとりを持って留学や社会貢献、資格取得など充実した生活が可能になります。例年約20%の生徒が和洋女子大学に進学しています。

### 2018年新設 看護学部



#### 看護学科

**地域医療に貢献する  
優れた看護専門職を育成**  
和洋女子大学は、建学の精神である女性教育の充実と社会を支える人材育成の重要性を継承した教育を実践してきました。看護学部の開設は、建学の理念のもと、日本の医療分野を担う「質の高い」「地域医療に貢献できる」人材の養成を目指すものです。既存の他学部と同じキャンパス内に、看護学部の施設を備えた校舎を新設。最新鋭の設備と充実のカリキュラムで、密度の高い講義を展開します。

### 2020年4月誕生 国際学部



#### 英語コミュニケーション学科

ネイティブ教員による実践型授業、充実した海外語学研修やビジネス英語習得を通し、真のコミュニケーション力を育成します。

#### 国際学科

国際的教養と高い語学力を身につけながら、世界の社会問題や観光などを幅広く学び、将来に直結する実践的スキルを習得します。

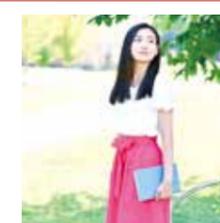
### 人文学部



#### 日本文学文化学科

日本文学専攻  
書道専攻  
文化芸術専攻

古代から現代までの日本文化の豊かな世界を学び、専門技能や自己表現力を磨き、日本文化の担い手に。



#### 心理学科

基礎を固め、専門的な演習を重ねて、人の心を支える知識と技術を習得。思いやりと自立心を兼ね備えた女性に。



#### こども発達学科

幅広い教養と保育理論を学び、実習や演習で保育・幼児教育の実践力を養成。こどもの未来を育む保育者に。

### 家政学部



#### 服飾造形学科

企画・デザイン・素材・制作・コーディネート・ファッションビジネスを学び、服飾業界で活躍できる人材に。



#### 健康栄養学科

人々の健康を支える食と栄養に関して、知識と技術の両面からアプローチするプロの「管理栄養士」に。



#### 家政福祉学科

「衣食住」「社会福祉」「保育」を専門的に学び、保育士や教員、社会福祉士などの資格取得を目標に。

## 進学について Q&A

### Q 指定校推薦について最近の状況を教えてください。

A 難関私立大学をはじめ70大学以上に200近い指定校推薦枠があり、毎年およそ2割前後の生徒が活用しています。

### Q 体育大学や芸術大学志望者のための進学サポートはありますか？

A 毎年、体育大学や芸術大学に進学しています。音楽・美術・書道などの芸術系大学志望者には、経験ある専門教員が個別にレッスンや指導を行い、受験までしっかりサポートしていきます。

### Q 和洋女子大学には全員進学できますか？

A 和洋コースは原則全員進学できます。進学コースは、各学部で決められた評定基準を満たした場合、内部推薦という形で進学できます。また、他大学の一般受験に挑戦できる併願制度があります。ただし、単願の場合より推薦基準が上がります。特進コースは、一般入試でのみ進学可能です。

### Q 和洋女子大学への内部進学率はどのくらいですか？

A 年により多少の変化はありますが、卒業生の約2割が和洋女子大学に進学します。

# Club activities

## 部活動

約9割の生徒が部活動に参加。全国に知られるクラブも多く、毎日熱心に活動しています。高校生と一緒に活動する中で、勉強との両立の仕方や礼儀など、先輩から後輩へと自然に受け継がれていくことも和洋ならではの。体力や技術の向上のみならず、マナーや人間関係を学びながら、大きく成長していきます。18時に完全下校とし、安全にも配慮しています。

### 運動部

- 水泳 ●卓球 ●ダンス ●陸上 ●ソフトボール
- ソフトテニス ●バスケットボール ●バドミントン

### 文化部

- 吹奏楽 ●茶道 ●華道 ●箏 ●演劇 ●音楽 ●美術
- 英語 ●書道 ●栄養 ●手芸・被服 ●理科 ●数学



力を合わせることの大切さと素晴らしさ。

中学ダンス部部长 坂本 有美佳

3歳からバレエやジャズダンスを習っていた私は、ダンス部に憧れて和洋を選びました。高校生との合同練習は、ダンスはもちろん、柔軟運動や筋トレなどすべてがハイレベル。しかし、先生も先輩方も基礎から丁寧に教えてくださるので、初心者の同級生もダンスが大好きになりました。先輩方は集中力が高く動作も機敏で、お手本にしながら練習するうちに成長を実感。呼吸を合わせ、つま先の角度まで皆で揃えるステージでの一体感は感動的です。勉強との両立には努力が必要でしたが、時間を上手に使い、大事なものを両立する意志を持つ自分になれたことが財産です。

### 部活動実績(2018年度)

- 水泳部** 第39回関東中学校水泳競技大会 出場  
第29回千葉県中学校新人水泳競技大会 女子総合3位
- 卓球部** 全国大会出場  
関東選抜大会 準優勝
- ダンス部** 第6回座間全国舞踊コンクール ジュニアアンサンブル部門 7位  
第71回全国中学校高等学校ダンスコンクール高校の部 奨励賞
- 書道部** 第50回JA共済千葉県書写コンクール 書写の部 銅賞

# Wayo's life

## 和洋の1日

▼ 今日1日 がんばろー!

▼ ~ 8:30 登校

▼ 8:30~ 8:35 学活

▼ 8:35~ 8:45 読書

▼ 8:50~ 9:40 1時間目

▼ 9:50~10:40 2時間目

▼ 10:50~11:40 3時間目

▼ 11:50~12:40 4時間目

▼ 12:40~13:20 昼休み

▼ 13:20~14:10 5時間目

▼ 14:20~15:10 6時間目

▼ 15:15~ 学活・清掃

▼ 16:00~ 部活動・各種講座

▼ 18:00 最終下校

朝の読書から1日が始まります!

ご飯を食べて午後もがんばろう!

お掃除もしっかり!

### 部活動や学校生活について Q&A

**Q** 中学生と高校生は一緒に活動しますか?

**A** 部活動によりませんが、基本的に合同で練習しています。高校生は中学生の手本になるよう努力し、その姿や技術を間近で学ぶことは中学生にとっても有意義だと考えています。

**Q** 部活動の活動時間について教えてください。

**A** 下校時の生徒の安全や、家族との団らんにも配慮し、原則として18時(国分グラウンドは18時30分)に完全下校としています。

**Q** 部活動の加入率はどのくらいですか?

**A** 学年によって異なりますが、中学生の加入率は約90%以上、高校生の加入率は約80%です。部活の活動日によっては掛け持ちも可能です。

**Q** いじめについて何か対策を行っていますか?

**A** 個別アンケートを実施、また面談等で個々の話を聞くことはもちろん、日頃から相談しやすい雰囲気作りを心掛けています。委員会を設置し、校内共通のガイドラインも作っています。



# Annual events

## 年間行事

明るく穏やかな環境の中、夢に向かって友と切磋琢磨する和洋での学校生活。その日々は、様々な行事に彩られています。みんなで力を合わせてつくりあげる喜び。自己を表現する貴重な経験。いましか味わえない、いまだからこそかけがえのない、きらめくような瞬間がここにあります。

4 Apr

・入学式

5 May

・遠足

6 Jun

・体育大会

7 Jul

・林間学校

9 Sep

・学園祭  
・英語スピーチ  
コンテスト  
・学園祭 弁論大会

10 Oct

・修学旅行

11 Nov

・マラソン大会

12 Dec

・英語宿泊研修  
・合唱コンクール

3 Mar

・海外文化研修

### 林間学校



毎年7月に、2泊3日の日程で会津を訪れます。磐梯山登山など豊かな自然に触れながら、中1は地理的な学び、中2は日本史を学ぶコースをそれぞれ設定し、2学年合同で実施しています。

### 修学旅行



2泊3日の日程で京都・奈良へ。ツアーコンダクターのように自主的にコンセプトやコースを決め、班別研修のパンフレットを手作りしたり、プレゼンテーションするなど事前・事後学習も充実しています。

# Uniform

## 制服紹介

伝統のセーラー服の端正な身だしなみ、品位ある行動が和洋生の基本です。



※ラインの色は、学年によって異なります。



# 施設紹介

## Facility

江戸川を望む緑美しい高台に広がる中・高・大連携キャンパスでは、講義や実習など様々な交流が行われ、和洋ならではの貴重な学びが展開します。最新設備が充実した校内には、季節の花などで優しい雰囲気を出しています。



**体育館**  
2つのアリーナやトレーニングスペース、学生ホール(食堂)などを備えています。



**温水プール**  
体育館の1階には1年を通して泳げる温水プールがあり、水泳の授業や部活動に使われています。



**プレイルーム**  
体育館2階プレイルームは壁一面が鏡張りになっており、ダンスの授業や部活動に使われています。



**図書館**  
幅広い分野の書籍、約10万冊を所蔵する開架式の図書館です。自習スペースとして利用しています。



**CAL教室・第2CAL教室**  
約140台のパソコンを完備。情報の授業や、様々な教科の調べ学習などに活用しています。



**国分グラウンド**  
テニスコート5面、ハンドボールコート1面、ソフトボール場、200mトラックを完備しています。

### 安心な学びの場

避難訓練や講演の実施、オリジナルマップなどで防災意識を高めるとともに、安全教育で「自分の身は自分で守る」意識づけを徹底。守衛の常駐や防犯カメラによるセキュリティの向上に努めています。

- 地震に強い耐震構造の校舎
- 緊急地震速報受信装置
- 緊急一斉配信システム (NTT子ども安全連絡網Fair Cast®)
- 緊急時自家発電システム
- AED(心肺蘇生器)6台
- 正門に守衛が常駐
- 防犯カメラを要所に設置
- 各教室に非常警報装置を設置

## 幸福な人生の礎をつくる6年間に

和洋国府台女子中学校は創立以来、時代が求める進取の女子教育を実践してきました。勉学や芸術とともに、日本女性としての美德と品格を育む人間教育の伝統は、社会で、そして地域で高く評価されています。その教育を貫く理念である「凛として生きる」とは、自分で考え判断し、責任を自覚して行動する姿勢。そして強い気持ちで夢の実現を目指し、社会に貢献し幸せに人生を送る姿を意味しています。情報が氾濫する時代だからこそ、和洋の描く女性像がよりいっそう求められていると確信しています。

13歳から18歳というかけがえない時間、アイデンティティの確立と自己肯定感の養成は、今後の人生のためにもたいへん重要です。女子は女子の特性を活かした環境でこそ豊かにのびのびと成長していきます。そこに上質な女子教育の意義があります。中学時代は教室での学びを超え、五感をフルに使って知識を吸収。和洋ラウンドシステムで耳と眼と口を使って母国語のように英語を学び、実験実習やフィールドワークで本物に触れる学びを通し、一人ひとりが輝く時間を数多く設けています。高校では、中学時代に培った基礎学力を基に、蓄積した知識を理論づけ、教養へと昇華させます。生徒達は、多彩な講習や講座で応用力を磨き、多様な選択肢の中から目指す進路を切り拓く実力を備え、大学受験へ挑みます。

中学から大学・大学院までが共に学び合うキャンパスには、中高合同の部活動をはじめ、大学教員による特別講座や開講講座受講など、様々な刺激があります。先輩達に身近に接する環境は、具体的な将来像をイメージし目標を立てる後押しになります。和洋での6年間は、個性を伸ばし、可能性を追求し、凛とした女性に成長するための時間です。自分らしい人生をかたちづくっていけるよう、すべての教職員が心を尽くして見守り支えます。



和洋国府台女子中学校  
校長 宮崎 康

## 和洋の原点

堀越千代は、明治の世にあつて、日本の近代化のために、経済的・人間的に社会で自立できる女性の育成を目指して和洋を創設しました。それはまさに時代が求める女性教育を実践する和洋の原点であり、この理念は今日もおお、その輝きを失うことなく受け継がれています。



創立者  
堀越 千代

### 年表

平成29年 2017	平成27年 2015	平成18年 2006	平成9年 1997	平成4年 1992	昭和57年 1982	昭和25年 1950	昭和24年 1949	昭和23年 1948	昭和21年 1946	昭和3年 1928	明治34年 1901	明治30年 1897
和洋学園創立120周年	新体育館・プール竣工	被服科をファッションテクニクス科へ改称	和洋学園創立100周年	和洋国府台女子高等学校同中学校と改称	中学校を市川市国分に移転	和洋女子大学附属国府台女子高等学校・同中学校と改称	和洋女子中学校設置	和洋女子高等学校が和洋女子大学に昇格	和洋女子高等学校設置	和洋女子専門学校に昇格	私立学校令制定により、9月27日、私立和洋裁縫女学院と改称 以後この日をもって創立記念日とする	私立学校令制定により、飯田町(現在の千代田区富士見)に創設

# 卒業生からのメッセージ

## Messages from graduates

穏やかで明るい校風の中、将来の夢に向かいまっすぐに進む6年間。和洋での学びの真価は、大学生や社会人となり、そして母になった時にも揺るぎない核となって、その活躍や人生を支えます。生き生きと道を切り拓いている卒業生はどのような6年間を過ごし、いまはどんな夢に向かって努力しているのでしょうか。そのメッセージからはそれぞれの個性とともに、和洋生のDNAも感じられることでしょう。



### 海外留学や生徒会活動で感じた喜びや達成感、未来への期待。

立教大学 文学部 文学科 眞利子 菜摘 (2019年3月卒業)

3歳から英語を習っていた私は、入学時から海外留学を夢みていました。自分の英語が海外の人に伝わるか試してみたかったのです。和洋はネイティブの先生が何人もいらして、中学時代はゲームや歌で英語に親しむ楽しい授業も多く、ますます英語が好きになりました。高2の夏に、2カ月間オーストラリアに留学。ホームステイしながら、現地の姉妹校に通いました。ホストシスターが和洋に留学した際には我が家でホームステイしてもらい、今でも親交が続いています。小学時代は恥ずかしがり屋だった私ですが、中1から続けた生徒会活動を通じ人前で話すことに慣れていきました。学園祭では「生徒会の部屋」で小学生のためのスタンプラリーを発案するなど皆で考え力を合わせ、高2で生徒会長になった時にはまとめ役としてがんばり、達成感と成長を感じることができました。今後については、大学時代に1年間の留学を計画。将来は、自分の留学体験や英語を活かせる仕事に就きたいと考えています。



### 自分の個性を見つめ、一歩ずつ夢に向かった和洋での6年間。

筑波大学 芸術専門学群 岡田 麻鈴 (2019年3月卒業)

学園祭がとても楽しそうだったことと、理科が大好きで実験がたくさんできると知り入学を決めました。学園祭の美術部の展示が印象に残り、憧れて入部。それがきっかけで絵が大好きになり、中学時代から美術大学を目指して実技を磨きました。高3の夏になって、志望校を筑波大学に決めました。和洋の先生方は私の気持ちを尊重してくださいました。本当に悩んでいた時期だったので、その親身な対応に救われた思いがしました。公募推薦の出願まで時間があまりなかったため、先生方もすぐに動いてくださり、それが心強くて、もう迷うことなく夢に向かって前進するだけでした。小学生の時に見た学園祭から、今日までの6年間。私の視野を広げてくださった筑波大学出身の先生との出会いや、たくさんの先生方の心のこもった助言やサポートを思い出すと、自分が選んできた道は運命だったように感じます。感謝の思いを胸に、デザインの道を進んでいきます。



### 落ち着いた校風の中、学ぶ楽しさと成長の喜びを実感。

学習院大学 文学部 哲学科 横田 結衣 (2019年3月卒業)

和洋の伝統校ならではの落ち着いた雰囲気や先生方の温かさに心が引かれ、高校から入学。特進クラスでは内進生とクラスメイトになりましたが、内進生に共通して感じたのは、学校に誇りを持っていること。勉強面も生活面もきちんとしている姿はお手本でした。学園祭や勉強合宿などの行事を通じて仲良くなり、勉強合宿では毎日10時間の学習をやりきったことが良い思い出。自信になり、受験期の努力と集中を支えてくれたように思います。また、特訓講座や英検倶楽部など校内でのサポート体制が充実していて、英検はネイティブの先生による面接対策やライティングの添削も万全。高3で準1級に合格することができました。ホームルームや行事などで受験への意識を高める機会も多く、将来像をじっくり考えることができる環境も良かったです。私は昔から好きだった芸術を学問として研究したいという明確な気持ちがあり、早めに志望校を決め、受験勉強をスタート。大学では哲学科で美学を学び、芸術に関わる仕事に就きたいと考えています。



企業で  
宇宙開発

株式会社IHI  
株式会社IHIエアロスペース  
出向

### 手作りの望遠鏡で星を観た理科の授業から宇宙開発の道へ。

東京理科大学大学院 工学研究科 工業化学専攻 修士課程修了  
有年 真佳子 (2013年3月卒業)

自分の努力次第で志望校の選択肢が広がられると考え、高校進学時に特進コースを選択。勉強熱心なクラスメイトに囲まれていたことで、自然と勉強する環境が整っていたように思います。また、「ものづくりがしたい」と工学部を志望した私の考えを尊重し、見守りつつ時に助言をくれる先生方や日々励まし合う友人に恵まれました。企業で宇宙開発に携わりたい、と考えるようになった最初のきっかけは、手作りの望遠鏡で星を観るという理科の授業。様々な体験を通じて、自分のやりたいことをしっかりと見据え、貫く姿勢は和洋で培われたのだと思います。

高校教員の  
道へ

千葉県立高校  
教員



### 科学は実学、学ぶ喜びを伝えたい!

東京理科大学大学院 理工学研究科 応用生物科学専攻卒  
熊坂 菜佑 (2008年3月卒業)

「実験をしているときが一番楽しい!」自然科学に興味を持つことができたのは、和洋で学んだ体験活動が基になっています。そこには、実験の機会が多いカリキュラム、それを支える充実した設備や環境がありました。私は、現在公立高校で教鞭をとっておりますが、高校時代に自分が体験した実験の楽しさや、実生活の中で役立つ生きた知識を伝えることにやりがいを感じています。母校で学んだ「和魂洋才の精神」を大切にし、未来を担う若者への良き指導者となれるよう、これからも努めていきます。